SPRO-00625-03

FN1050D

10BASE-T/100BASE-TX⇔100BASE-FX

マルチモード光コンバータ

FN1054S

10BASE-T/100BASE-TX⇔100BASE-FX

シングルモード光コンバータ

取扱説明書

●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
●お読みになったあとも、本製品のそばなどいつも手元において、大切にお使いください。

2006年 10月　第4版

株式会社フジクラ

目 次

1 まえがき

1.1 ご使用になる前に

この度は、光コンバータ「FN1050D/FN1054S」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本取扱説明書は「FN1050D/FN1054S」の取り扱い方法について説明するものです。本製品のご使用にあたって、まず本取扱説明書をお読みください。基本的な取り扱い方法をご理解いただけます。また、この取扱説明書は、人身への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を末永く安全にお使いいただくために、守っていただきたい項目を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

安全にご使用いただくために必ずお守りください

⚠ **危険**：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が極めて高いことが想定される内容を示しています。

⚠ **警告**：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意**：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

- 本取扱説明書に記載されている内容は、予告なしに変更する場合があります。
- 本取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きの点がございましたら、購入先までご連絡ください。
- 本製品の製造に直接かかわるものを除き、本書の記述及び本製品に依存する事によって直接的／間接的に生じた損害については、責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本取扱説明書に記載されている製品名はそれぞれの販売元あるいは製造元の登録商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

1.2 梱包内容

お買い上げいただいた「FN1050D/FN1054S」には以下の本体及び付属品が含まれておりますのでご確認ください。

FN1050D/FN1054S本体	1台
ACアダプタ	1個
ゴム足	4個
取扱説明書（本書）	1部
保証書	1部

出荷時には、万全の検査をおこなっておりますが、梱包品に欠品損傷等がありましたら、お買い上げいただいた販売店を通じてご連絡ください。
また、保証書は、内容をよく読んで大切に保管してください。

2 製品の特長

▼「FN1050D/FN1054S」は、10BASE-T/100BASE-TX と 100BASE-FX の変換を可能にした光コンバータです。

インタフェース：　10BASE-T/100BASE-TX　RJ-45 モジュラコネクタ
（Auto-MDI 機能により MDI/MDI-X の自動切替えが可能）
100BASE-FX　SC コネクタ（Dual SC 型光コネクタ）

▼「FN1050D」は、50/125μm または 62.5/125μm のマルチモード光ファイバケーブルで接続することにより、最大距離 **2km** までの 100BASE-FX による通信を可能にします。

▼「FN1054S」は、10/125μm シングルモード光ファイバケーブルで接続することにより、FN1054S を対向で接続時、最大距離 **約 30km**(線路損失 17dB)までの 100BASE-FX による通信を可能にします。

▼「FN1050D/FN1054S」の 10BASE-T/100BASE-TX ポートは、Auto-MDI 機能により、ケーブルのタイプ(ストレート/クロス)に関係なく、Hub 等のネットワーク機器との接続が可能です。

▼「FN1050D/FN1054S」は、LNK/ACT LED, FDX/COL LED, 100 LED により、接続状況, パケットの送受信状態を容易に把握することができます。

▼「FN1050D/FN1054S」は、リンクパススルー機能をサポートしており、10BASE-T/100BASE-TX ポートのリンクが切断されると、100BASE-FX ポートのリンクを切断し、また、100BASE-FX ポートのリンクが切断されると、10BASE-T/100BASE-TX ポートのリンクを切断して、異常を通知します。

3 安全にご使用いただくための注意点

必ず守ってください



警告

◆発煙時の対処

発煙や異臭がしたら...

万一、製品から発煙、異臭がした場合には、ACアダプタをコンセントから抜いてください。異常な状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。

◆破損時の対処

破損したら...

万一、製品を落としたり、キャビネットを破損した場合には、AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。

◆水が装置内部に入った場合の対処

水が装置内部に入ったら...

万一、内部に水やコーヒーなどが入った場合は、AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。

◆異物が装置内部に入った場合の対処

異物が装置内部に入ったら...

万一、本体に異物が入った場合には、AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。

◆電源コードの取り扱い

電源コードの取り扱いは丁寧に...

AC アダプタの電源コードを傷つけたり、無理な力を加えたり、加工したりしないでください。また、重い物をのせたり、机などの引出しに挟んだりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

◆プラグの取り扱い

プラグの取り扱いは丁寧に...

AC アダプタを抜くときは、必ず AC アダプタを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

◆改造の禁止

本体を改造しない...

本機を改造しないでください。火災、感電及び故障の原因になります。

◆たこ足配線の禁止

たこ足配線はしない...

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災、感電の原因になります。電源については、取扱説明書をご覧ください。

必ず守ってください



警告

◆分解の禁止

本体を分解しない...

本体を分解しないでください。火災や感電及び故障の原因になります。点検、清掃、修理が必要な場合には、購入先までご連絡ください。

◆濡れた手での操作禁止

濡れた手での操作はしない...

濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

◆装置を重ねて使用することの禁止

段重ねはしない...

装置を重ねたり、他の装置をのせて使用しないでください。
過熱により、火災、変形、変色、故障の原因になります。

◆装置上に物を置くことの禁止

装置上に物を置かない...

装置の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属片を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。

◆高湿度設置の回避

湿度の高い場所には設置しない...

湿度の高い場所には、設置しないでください。火災、感電の原因になります。

◆光源をのぞくことの禁止

光源をのぞかない...

光ファイバーケーブルの端面やコネクタを直視しないでください。
強力な光源を使用していますので、目をいためる原因になります。

◆火気のそばへの設置禁止

火気のそばには設置しない...

本機や AC アダプタの電源コードを火気のそばに近づけないでください。
キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災、感電の原因になる可能性があります。

◆雷時の注意

雷がなりだしたら、ACアダプタには触れない...

雷がなり出したら AC アダプタや信号線等に触れないでください。
感電の原因になる可能性があります。

◆長期不在時の注意

長期不在の時には、ACアダプタを抜いてください...

長期間ご使用にならない場合には、安全のため必ずコンセントから AC アダプタを抜いてください。

必ず守ってください



警告

◆通風孔をふさぐことの禁止

通風孔をふさがない...

通風孔をふさぐ設置や通風孔の回りには何も置かないでください。
通風孔をふさぐと本機の内部に熱がこもり、火災の原因になる可能性があります。

◆高温になる場所への設置禁止

高温になるところには設置しない...

直射日光の当たるところや発熱器具のそばなど、温度の高いところには設置しないでください。
内部の温度が上がり、火災の原因になる可能性があります。

◆湯気、ほこりの多い場所への設置禁止

湯気、ほこりの多いところには設置しない...

ほこりの多いところや湯気の当たるところには設置しないでください。
火災、感電の原因になる可能性があります。

◆不安定な場所への設置禁止

不安定なところには設置しない...

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には設置しないでください。
また、本機の上に重い物を置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してケガの原因になる可能性があります。

◆修理を行う場合の注意

修理はメーカに依頼する...

本製品の修理を行う場合は、必ずメーカにご依頼ください。
誤った修理は火災、感電の原因となります。

必ず守ってください



注意

◆商用電源以外での使用禁止

指定された電源以外は使用しない...

指定の電源以外では、絶対に使用しないでください。火災や故障の原因になります。
使用する電源については、取扱説明書をご覧ください。

◆国内使用の制限

国内のみで使用してください...

本装置は国内仕様になっていますので、海外ではご使用になれません。

◆廃棄の注意

焼却処分しない...

本機を焼却処分しないでください。
本機を処分する場合は、法律に従い産業廃棄物として処理してください。

◆静電気による破損を防ぐために

モジュラコネクタ(RJ-45)の金属端子やモジュラプラグの金属端子に触らない...

モジュラコネクタ(RJ-45)の金属端子やツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子には触れたり、帯電した物を近づけないでください。
静電気により故障の原因になる可能性があります。

◆ツイストペアケーブル接続時の注意

コネクタに接続したツイストペアケーブルを放置しない...

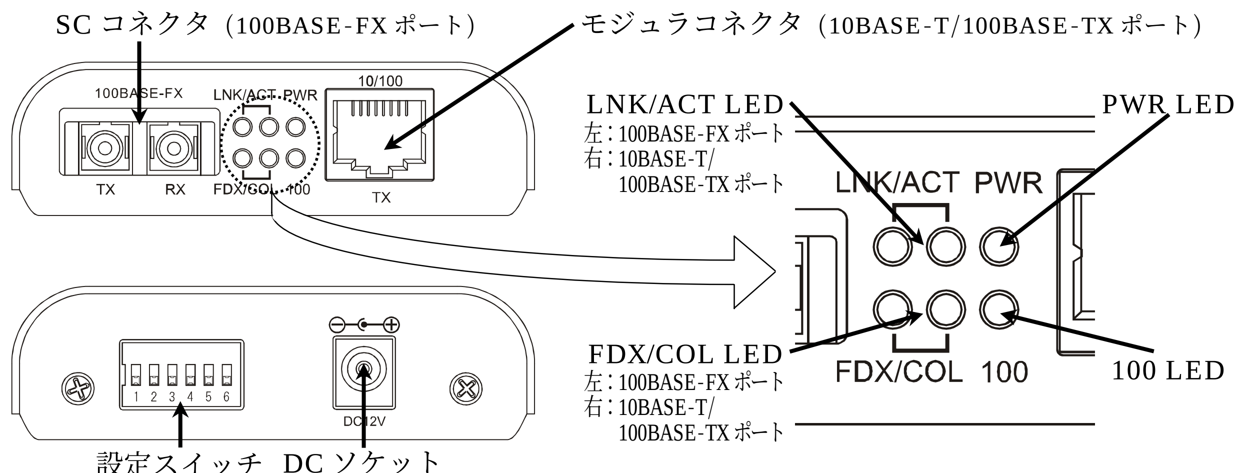
コネクタに接続したツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの静電気が帯電した物の上や近辺に放置しないでください。
静電気により故障の原因になる可能性があります。

◆振動が発生する場所への設置禁止

振動が発生するところには設置しない...

振動が発生するところには設置しないでください。
接触不良や動作不良の原因になる可能性があります。

4 名称説明



PWR LED	FN1050D/FN1054S に電源が供給されると、緑色に点灯します。
LNK/ACT LED	接続されている機器とリンクが確立すると緑色に点灯し、パケットを送受信すると緑色に点滅します。（左：100BASE-FX ポート　右：10BASE-T/100BASE-TX ポート）
FDX/COL LED	ポートが Full-Duplex(全二重)で接続されると、緑色に点灯します。 （左：100BASE-FX ポート　右：10BASE-T/100BASE-TX ポート） Half-Duplex(半二重)で接続されている場合、パケットの衝突時に点滅します。
100 LED	10BASE-T/100BASE-TX ポートが 100BASE-TX で接続されると、緑色に点灯します。10BASE-T で接続時は LNK/ACT LED の右側が点灯し、100 LED は消灯します。
モジュラコネクタ (10BASE-T/ 100BASE-TX ポート)	IEEE802.3/IEEE802.3u 準拠 10BASE-T/100BASE-TX のインタフェース RJ-45 (8 ピン)コネクタです。カテゴリ 5(Category 5)のツイストペアケーブルを使用し、最大距離 100m まで通信が可能になります。
SC コネクタ (100BASE-FX ポート)	IEEE802.3u 準拠 100BASE-FX のインタフェース SC コネクタです。 FN1050D：マルチモードファイバ(GI)を接続します。ファイバ径 50/125μm または 62.5/125μm のマルチモードファイバ(GI)をご使用ください。 ・最大距離 **2km**まで通信が可能です。 ※接続する機器の光の波長は **1310nm** をご使用ください。 FN1054S：シングルモードファイバ(SM)を接続します。ファイバ径 10/125μm のシングルモードファイバ(SM)をご使用ください。 ・FN1054S を対向で接続時、最大距離 **約 30km**(線路損失 17dB)まで通信が可能です。 ※接続する機器の光の波長は **1310nm** をご使用ください。
設定スイッチ	10BASE-T/100BASE-TX ポートの通信速度/通信モード、リンクパススルー機能を設定するためのスイッチです。 ・10BASE-T/100BASE-TX ポートは、接続相手機器によって「Auto-Negotiation」または「通信速度/通信モードの固定設定」が選択できます。 ・リンクパススルー機能の ON, OFF が選択できます。 → スイッチの設定方法は 8 ページをご覧ください。
DC ソケット	FN1050D/FN1054S に DC 電源を供給するためのソケットです。 AC アダプタの DC 出力プラグをここに差し込みます。 ※必ず付属の AC アダプタをご使用ください。



警告

・FN1050D/FN1054S は IEC825 に定める **クラス 1 レーザ製品** です。SC コネクタに接続した光ファイバケーブルの端面やコネクタ部を直視しないでください。強力な光源を使用していますので、目をいためる原因になります。



注意

・AC アダプタに供給する電源は、AC100V の家庭用電源をご使用ください。それ以外の電源を使用した場合には、火災や故障の原因となります。

5 設定スイッチ

「FN1050D/FN1054S」は本体背面の設定スイッチにより、10BASE-T/100BASE-TX ポートの通信速度/通信モードの設定、リンクパススルー機能の設定が可能です。

● 通信速度・通信モードの設定

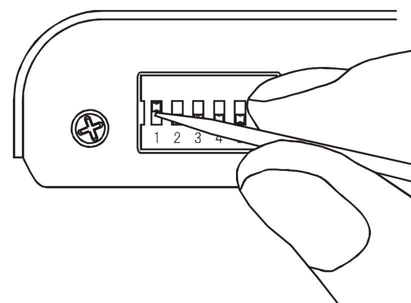
10BASE-T/100BASE-TX ポートの通信速度/通信モードは「Auto-Negotiation」または「通信速度/通信モードの固定設定」を選択できます。
100BASE-TX Full-Duplex のみサポートした機器と接続する場合は、通信速度/通信モードを「100BASE-TX Full-Duplex 固定」の設定にて通信が可能となります。

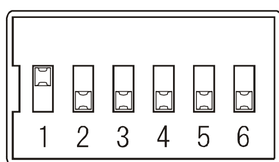
● リンクパススルー機能

リンクパススルー機能とは、10BASE-T/100BASE-TX ポートのリンクが切断されると、100BASE-FX ポートのリンクを切断し、100BASE-FX ポートのリンクが切断されると、10BASE-T/100BASE-TX ポートのリンクを切断して、ポートの異常を通知する機能です。切断箇所が復旧すると対向のリンクも復旧します。

◆スイッチの設定

設定スイッチは、設定後の電源投入で有効になります。
スイッチ設定を変更する場合は、必ず本装置の電源を切った状態で行ってください。
スイッチの設定は、爪楊枝のような先端が細い棒でスイッチを動かしてください。





★出荷時のスイッチ設定

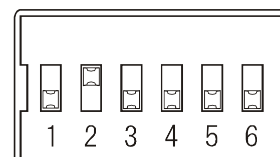
リンクパススルー機能 OFF, Auto-Negotiation（スイッチは1が上側、2～6が下側)に設定されています。
通常はスイッチ設定を変更せずにご使用いただけますが、接続相手機器に応じてスイッチ設定を変更してご使用ください。

番号	スイッチ機能説明
1	リンクパススルー機能の設定 上：OFF　下：ON
2	10BASE-T/100BASE-TX ポートの Auto-Negotiation 設定 上：通信速度/通信モード固定設定　下：Auto-Negotiation
3	10BASE-T/100BASE-TX ポートの通信速度設定 上：10BASE-TX　下：100BASE-TX
4	10BASE-T/100BASE-TX ポートの通信モード設定 上：Half-Duplex(半二重)　下：Full-Duplex(全二重)
5	100BASE-FX ポートの通信モード設定 下：Full-Duplex(全二重)　**※このスイッチは変更しないでください。**
6	未使用 **※このスイッチは変更しないでください。**

※Auto-Negotiation(スイッチ 2 を下側)に設定する場合、スイッチ 3, 4 も下側に設定してください。

★スイッチ設定例

リンクパススルー機能 ON, 100BASE-TX Full-Duplex 固定設定とする場合は、右に示すように設定してください。
(スイッチは 2 が上側　1 と 3～6 は下側)



◆スイッチ設定時の注意

通信速度/通信モードの固定設定を行う場合は、接続相手機器の通信モードと本装置の通信モードが以下の表で示す○印の組み合わせになるように設定してください。
誤った組み合わせの設定は正常な伝送が行えなくなりますので、ご注意ください。

		FN1050D/FN1054S				
		10M/Half	10M/Full	100M/Half	100M/Full	Auto
接続機器	10M/Half	○	×	×	×	○
	10M/Full	×	○	×	×	×
	100M/Half	×	×	○	×	○
	100M/Full	×	×	×	○	×
	Auto	○	○	○	○	○



注意

・スイッチの設定を行う場合は、針などの先端が尖ったもの、折れやすい棒などは使用しないでください。また、棒の取り扱いにはご注意ください。先端が指に刺さり、ケガをすることがあります。

お願い

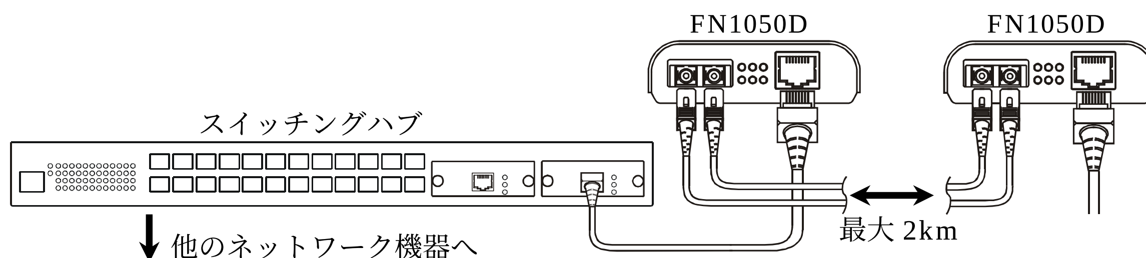
・スイッチの設定を行う場合は、必ず本装置の電源を切った状態で行ってください。
電源を投入した状態でスイッチ設定を行うと、正常に伝送ができない可能性があります。

6 セットアップ方法

6.1 FN1050D のセットアップ

1. FN1050D の 10BASE-T/100BASE-TX ポートに、カテゴリ 5(Category 5)のツイストペアケーブルを接続します。 → ケーブルの接続方法は 11 ページをご覧ください。
   ・Auto-MDI 機能により、ケーブルのタイプ(ストレート/クロス)に関係なく、Hub 等のネットワーク機器との接続が可能です。
   ・最大距離 100mまで通信が可能です。
2. FN1050D の 100BASE-FX ポートに、ファイバ径 50/125μm または 62.5/125μm のマルチモードファイバ(GI)を接続します。 → ケーブルの接続方法は 11 ページをご覧ください。
   ・最大距離 **2km** まで通信が可能です。
3. AC アダプタの DC 出力プラグを FN1050D 本体の DC ソケットに差し込み、AC アダプタをコンセントに差し込みます。
   電源が供給されると、PWR LED が緑色に点灯します。(電源スイッチはありません。)

◆FN1050D 接続例





警告

・FN1050D は IEC825 に定める **クラス 1 レーザ製品** です。SC コネクタに接続したファイバケーブルの端面やコネクタ部を直視しないでください。
強力な光源を使用していますので、目をいためる原因になります。



注意

・FN1050D の 100BASE-FX ポートと FN1054S の 100BASE-FX ポートの接続はしないでください。誤った接続は故障の原因となりますので、必ず接続する機器の確認を実施してください。

お願い

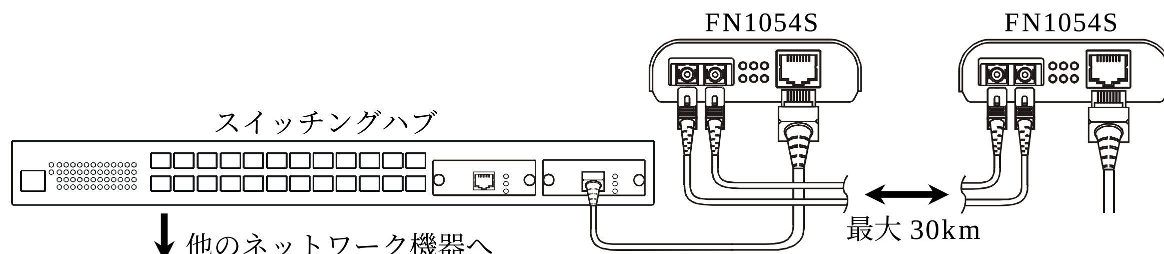
・FN1050D の 10BASE-T/100BASE-TX ポートには、カテゴリ 5(Category 5)のツイストペアケーブルをご使用ください。規定外のケーブルを使用すると、本来の性能を発揮できない可能性があります。

・FN1050D の 100BASE-FX ポートにはファイバ径が 50/125μm または 62.5/125μm のマルチモードファイバ(GI)をご使用ください。規定外のケーブルを使用すると、本来の性能を発揮できない場合があります。

6.2 FN1054S のセットアップ

1. FN1054S の 10BASE-T/100BASE-TX ポートに、カテゴリ 5(Category 5)のツイストペアケーブルを接続します。 → ケーブルの接続方法は 11 ページをご覧ください。
   ・Auto-MDI 機能により、ケーブルのタイプ(ストレート/クロス)に関係なく、Hub 等のネットワーク機器との接続が可能です。
   ・最大距離 100mまで通信が可能です。
2. FN1054S の 100BASE-FX ポートに、ファイバ径が 10/125μm のシングルモードファイバ(SM)を接続します。→ ケーブルの接続方法は 11 ページをご覧ください。
   ・FN1054S を対向で接続時、最大距離 **約 30km**(線路損失 17dB)まで通信が可能です。
3. AC アダプタの DC 出力プラグを FN1054S 本体の DC ソケットに差し込み、AC アダプタをコンセントに差し込みます。
   電源が供給されると、PWR LED が緑色に点灯します。(電源スイッチはありません。)

◆FN1054S 接続例





警告

・FN1054S は IEC825 に定める **クラス 1 レーザ製品** です。SC コネクタに接続したファイバケーブルの端面やコネクタ部を直視しないでください。
強力な光源を使用していますので、目をいためる原因になります。



注意

・FN1054S の 100BASE-FX ポートと FN1050D の 100BASE-FX ポートの接続はしないでください。誤った接続は故障の原因となりますので、必ず接続する機器の確認を実施してください。

お願い

・FN1054S の 10BASE-T/100BASE-TX ポートには、カテゴリ 5(Category 5)のツイストペアケーブルをご使用ください。規定外のケーブルを使用すると、本来の性能を発揮できない可能性があります。

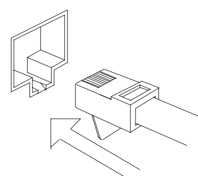
・FN1054S の 100BASE-FX ポートにはファイバ径が 10/125μm のシングルモードファイバ(SM)をご使用ください。規定外のケーブルを使用すると、本来の性能を発揮できない場合があります。

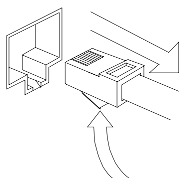
7 ツイストペアケーブルの接続方法

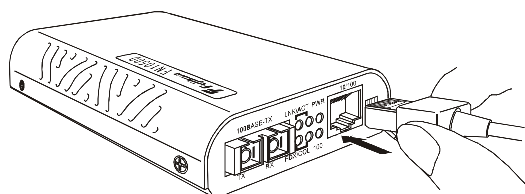
◆接続方法

ツイストペアケーブルは、コネクタに“カチッ”と音がするまで、確実に差し込んでください。

取り付け　　取り外し







固定用爪を押しながら引く

お願い

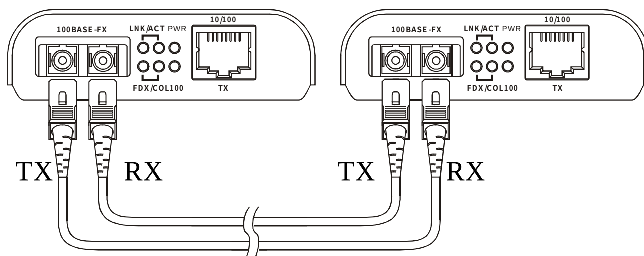
・FN1050D/FN1054S の 10BASE-T/100BASE-TX ポートには、カテゴリ 5(Category 5)のツイストペアケーブルをご使用ください。規定外のケーブルを使用すると、本来の性能を発揮できない可能性があります。
・ツイストペアケーブルをモジュラコネクタに固定した状態で無理に引き抜かないでください。コネクタ部にある固定用爪を破損したり、接触不良を起こして通信が出来なくなります。
・施工したツイストペアケーブルの上に重い物を載せたり、モジュラコネクタより出たツイストペアケーブルを無理に曲げないでください。配線が断線して通信が出来なくなります。
・モジュラプラグの固定用爪が破損している場合は使用しないでください。接触不良を起こしたり、モジュラプラグが抜けて通信が出来なくなります。

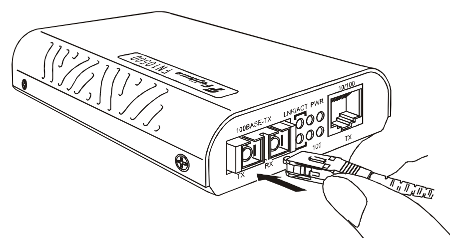
8 光ファイバの接続方法

◆接続方法

光ファイバーケーブルは、SC コネクタへ確実に差し込んでください。

また、FN1050D/FN1054S の SC コネクタと他の機器とを光ファイバーケーブルで接続する場合は、以下に示すように TX と RX を接続してください。







警告

・FN1050D/FN1054S は IEC825 に定める **クラス 1 レーザ製品** です。SC コネクタに接続したファイバケーブルの端面やコネクタ部を直視しないでください。
強力な光源を使用していますので、目をいためる原因になります。

お願い

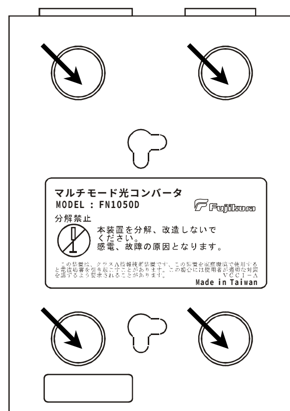
・FN1050D の 100BASE-FX ポートにはファイバ径が 50/125μm または 62.5/125μm のマルチモードファイバ(GI)をご使用ください。また、FN1054S の 100BASE-FX ポートにはファイバ径が 10/125μm のシングルモードファイバ(SM)をご使用ください。規定外のケーブルを使用すると、本来の性能を発揮できない場合があります。
・ファイバケーブルは、折れやすいため無理に曲げたり、重い物をのせないでください。
また、コネクタ部は常に清潔に扱ってください。ホコリやチリ等が付着すると、送受信に影響を及ぼす可能性があります。
・FN1050D/FN1054S を使用しない場合は、出荷時に装着していたコネクタカバーを SC コネクタに差し込んで、ホコリやチリ等が入らないようにしてください。

9　設置方法

◆ゴム足の取り付け方法

FN1050D/FN1054S を机の上や平らな面に設置する場合は、本体底面に付属のゴム足を取り付けて設置してください。

下図に示す 4 ヶ所の “ くぼみ ” にゴム足を貼り付けてください。





警告

・ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所，振動の多い場所，滑りやすい場所には設置しないでください。落下してケガをすることがあります。

・通風孔をふさぐ設置や通風孔の回りには何も置かないでください。通風孔をふさぐと本機の内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

・下記のような場所には設置しないでください。火災や故障の原因となることがあります。

使用温度範囲/使用湿度範囲を越えるおそれのある場所，屋外または風雨に直接さらされる場所，ほこりの多い場所，直射日光のあたる場所，水などの液体がかかる場所，油や可燃性ガスが漏れる場所



注意

・本装置を積み重ねての使用はしないでください。また、発熱する装置の上にのせて使用することも避けてください。本装置を積み重ねて使用すると、本装置の温度が上昇し、故障の原因となります。

・一度貼り付けたゴム足を貼り直すと、ゴム足の粘着力が弱まることがあります。

お願い

・机の上など平らな面に設置する場合には、必ず本体底面に付属のゴム足（4 ヵ所）を取り付けてください。ゴム足がすべり止め、クッションとなります。

10　故障と思う前に

製品をご使用中、動作に不具合が生じたら、故障と思う前に以下の項目を確認してください。
それでも、症状が改善されない場合は、「13　その他」の技術的なお問い合わせ先(15ページ)へご連絡ください。

症状	表示	原因	対策
電源が入らない	PWR LEDが 点灯しない	■ACアダプタがコンセントから抜けている ■DC出力プラグが本体から抜けている	☆ACアダプタをコンセントに接続する ☆DC出力プラグを本体に接続する
10BASE-T/ 100BASE-TXの 通信ができない	LNK/ACT LED(右側)が 点灯しない	■コネクタの接触不良 ■ケーブルの不良 ■接続相手のネットワーク機器の電源が入っていない ■接続相手のネットワーク機器の不良 ■接続相手のネットワーク機器との通信速度が合っていない ■リンクパススルー機能ON時の接続相手機器/ケーブルの問題	☆ケーブルを接続し直す ☆ケーブルを交換する ☆ケーブルを交換する ☆接続相手のネットワーク機器の電源を投入する ☆接続相手のネットワーク機器の動作を確認する ☆接続相手のネットワーク機器の通信速度を確認する ☆100BASE-FX側の接続を確認する
	LNK/ACT LED(右側)が 点灯するが 通信できない	■接続相手のネットワーク機器の不良 ■接続相手のネットワーク機器との通信モードが合っていない ■ケーブルの不良 ■電源を供給したまま通信モード設定スイッチを変更した	☆接続相手のネットワーク機器の動作を確認する ☆接続相手のネットワーク機器の通信モードを確認する ☆ケーブルを交換する ☆ACアダプタを抜き挿しして電源を再投入する
100BASE-FXの 通信ができない	LNK/ACT LED(左側)が 点灯しない	■ケーブルの接続ミス ■コネクタの接触不良 ■ケーブルの不良 ■接続相手のネットワーク機器の電源が入っていない ■接続相手のネットワーク機器の不良 ■リンクパススルー機能ON時の接続相手機器/ケーブルの問題	☆ファイバケーブルのTX，RXを接続し直す ☆ケーブルを接続し直す ☆ケーブルを交換する ☆ケーブルを交換する ☆適切なケーブルを使用する ☆接続相手のネットワーク機器の電源を投入する ☆接続相手のネットワーク機器の動作を確認する ☆10BASE-T/100BASE-TX側の接続を確認する
	LNK/ACT LED(右側)が 点灯するが 通信できない	■接続相手のネットワーク機器の不良 ■接続相手のネットワーク機器との通信モードが合っていない ■ケーブルの不良 ■ファイバコネクタが汚れ,破損している ■電源を供給したまま設定スイッチを変更した	☆接続相手のネットワーク機器の動作を確認する ☆接続相手のネットワーク機器の通信モードを確認する ☆ケーブルを交換する ☆適切なケーブルを使用する ☆光コネクタ部を清掃する ☆ケーブルを交換する ☆ACアダプタを抜き挿しして電源を再投入する

11　製品仕様

■FN1050D/FN1054S 本体の仕様

形式	FN1050D	FN1054S
製品名	マルチモード光コンバータ	シングルモード光コンバータ
規格	・IEEE802.3　(10BASE-T) ・IEEE802.3u　(100BASE-TX/FX)	・IEEE802.3　(10BASE-T) ・IEEE802.3u　(100BASE-TX/FX)
インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX ・RJ-45モジュラコネクタ　1ポート 100BASE-FX ・Dual SC形光コネクタ　1ポート 光ファイバ入射レベル　-20～-14dBm (GI62.5/125使用時) -25～-16dBm (GI50/125使用時) 最小受光レベル　-31dBm以下 光波長　1,310nm	10BASE-T/100BASE-TX ・RJ-45モジュラコネクタ　1ポート 100BASE-FX ・Dual SC形光コネクタ　1ポート 光ファイバ入射レベル　-15～-7dBm 最小受光レベル　-32dBm以下 光波長　1,310nm
LED表示	PWR LED　緑色 LNK/ACT LED　(FX)　緑色 (TX)　緑色 FDX/COL LED　(TX)　緑色 (FX)　緑色 100 LED　(TX)　緑色	PWR LED　緑色 LNK/ACT LED　(FX)　緑色 (TX)　緑色 FDX/COL LED　(TX)　緑色 (FX)　緑色 100 LED　(TX)　緑色
スイッチ	設定スイッチ	設定スイッチ
使用環境条件	周囲温度：　0～40℃ 相対湿度：20～80% (結露なきこと)	周囲温度：　0～40℃ 相対湿度：20～80% (結露なきこと)
電源電圧	AC 100V	AC 100V
電源周波数	50/60Hz	50/60Hz
消費電流	最大　0.1A/AC 100V	最大　0.1A/AC 100V
寸法	109(D)×81(W)×23(H)mm (突起部含まず)	109(D)×81(W)×23(H)mm (突起部含まず)
質量	約150g(本体)	約150g(本体)

12　モジュラコネクタのピン配置

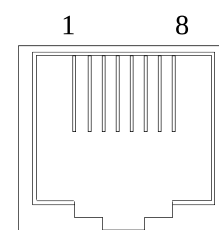
■　ピン配置

MDI-X接続時

ピン番号	信号名
1	RD＋
2	RD－
3	TD＋
4	NC
5	NC
6	TD－
7	NC
8	NC

MDI接続時

ピン番号	信号名
1	TD＋
2	TD－
3	RD＋
4	NC
5	NC
6	RD－
7	NC
8	NC



モジュラコネクタ

13　その他

●技術的なお問い合わせ先

株式会社フジクラ
光システム事業部 光システム技術部　　TEL：03-5606-1202
FAX：03-5606-1536

〒135-8512
東京都江東区木場1-5-1

●修理サービスのお問い合わせ先

株式会社フジクラ
LAN機器リペアセンタ　　TEL：048-522-7415
FAX：048-522-7405

〒360-8515
埼玉県熊谷市箱田4-10



廃棄について

本製品を廃棄するときには、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、地方自治体にお問い合わせください。



本装置の通信トラブルについて

本製品の通信トラブルにより金銭的な被害を被っても、弊社は責任を負いません。

－調査依頼書－

年　　月　　日

● 調査依頼書は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因をつきとめるためにご記入いただくものです。迅速に障害の解決を行うためにも、弊社 担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、本ページをコピーしたものに必要事項をご記入ください。
なお、お問い合わせを行う場合はFAXで、修理を依頼される場合はご返却いただく製品に添付してお送りください。

御社名：

部署名：　　　　　　ご担当者：　　　　　　様

ご連絡先：〒　　－

TEL：　　－　　－　　FAX：　　－　　－

E-mail：

購入年月日：　　年　　月　　日

ご使用の製品名，シリアル番号

製品名：□FN1050D　□FN1054S　　シリアル番号：

1.障害内容

不具合現象発生時の状態をチェック” ✓ ”してください。

2.	不具合発生時期	□ 設置中に発生		□ 運用中に発生
3.	PWR LED の状態	□ 点灯	□ 点滅	□ 消灯
4.	LNK/ACT LED の状態　左	□ 点灯	□ 点滅	□ 消灯
5.	LNK/ACT LED の状態　右	□ 点灯	□ 点滅	□ 消灯
6.	FDX/COL LED の状態　左	□ 点灯	□ 点滅	□ 消灯
7.	FDX/COL LED の状態　右	□ 点灯	□ 点滅	□ 消灯
8.	RX LED の状態	□ 点灯	□ 点滅	□ 消灯

9. 10BASE-T/100BASE-TX ポートの接続機器　　メーカ名：
　　機種名：

10. 100BASE-FXポートの接続機器　　メーカ名：
　　機種名：

11. 設定スイッチの状態

	1	2	3	4	5	6
上	□	□	□	□	□	□
下	□	□	□	□	□	□

12. ネットワーク構成図　　簡単なもので結構ですので、ご記入ください。

□ 別紙あり　　　　　　　　□ 別紙なし

